

(様式1)

2026年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 004	提案機関名 県西地域県政総合センター
要望問題名 導入する機械・施設の規模検討ソフトの作成	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 【背景】 今回の会計実地検査においても補助事業の規模決定根拠の提出が求められていたが、何を基に判断し作成していいのかわからない農業者や市町村ではわからず作成に手間取るケースや補助事業への取り組みを諦めるケースもある。このため、農業者自身が自らのおかれている条件を確認しながら日ごろから適切な規模決定のための検討ができるようPC等を活用し規模決定のための検討や規模決定根拠資料の作成ができるソフトを開発願いたい。 【内容】 対象は各種農業機械・育苗センター・ライスセンター・集出荷貯蔵施設・農産加工施設で、規模の比較をしながら適切な規模を決定できるもの。また、可能であれば個別経営体の他、法人・集落営農等に対応したもの。 【対象地域及び規模（面積、数量等）】 県下全体	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	企画経営部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	提案されたソフト開発は、対象とする機械、施設等が広範囲で、適切な根拠を決定するためのデータが膨大なものとなる上、機械、設備等の能力の更新にも適宜対応しなければならず、ソフト開発のノウハウも無いことから困難です。 補助事業の規模決定根拠資料の作成に関する内容であることから、当所から本提案の内容について、補助事業を所管する農業振興課へ伝えます。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			